

## SDGs 推進委員会事業計画

委員長	杉田	誠
副委員長	伊藤	えり子
副委員長	太田	佳伸
副委員長	柳澤	嘉孝
運営幹事	山田	重孝
会計幹事	古田	岬

### 【基本方針】

新型コロナウイルスが社会に与えた影響は大きく、社会問題は顕在化し、私たちの日常生活や価値観は様々な変化や見直しを求められ、今の社会は持続可能な状態ではなくなりつつあります。このままでは子どもや孫の世代が住みにくい社会になるかもしれません。コロナ禍においてもSDGsは持続可能な社会への道しるべとされていますが、上越市民の認知度は低い現状のため私たちは地域の皆様と共に学び、実践していく必要があります。

当委員会では、次世代を担う子どもたちや子育て世代に対して、SDGsの成り立ちや日々の生活と様々な社会の課題との関係性を知って頂き、日常生活の何気ない体験や気づきから「これから自分に何ができるか考えたい」「環境に配慮した暮らしをしたい」と意識を変化させることのできるSDGsフォーラムを開催いたします。開催にあたっては、各委員会との合同事業となるため実行委員会を立ち上げ、構想段階から情報共有と意見交換を行い、事業構築いたします。一人ひとりのメンバーが当事者意識を持つことでLOM全体の参画意識が高まり、友情を深めることにつながります。フォーラムでは、SDGsに特化した著名人による講演や、衣食住に不可欠な消費行動を人や社会、環境に配慮した世界の未来を変えるエシカル消費にすることができる催しなど「SDGsをより身近に」をコンセプトとした次世代の未来を考えたイベントを実施いたします。フォーラムを通じ、SDGsは他人事ではなく、一人ひとりが主役であるということの大切さや、日常生活の場面で今すぐに誰でもできるサステナブルな取り組みを見いだす機会を創出いたします。

一人ひとりがSDGsに関心を持ち、その必要性を理解して行動に移すことで日々の暮らしや豊かさの価値が変わります。地域への想いを深め、次世代に対して当事者意識をもって行動できるようになり、持続可能で明るい豊かなまちの実現につながると確信します。

**【委員会職務分掌】**

1. 会員拡大運動の推進
2. J C運動の積極的な発信
3. 公開討論会の実施と報告
4. フォーラム事業の実施と報告
5. R I N X - 4 の交流事業への参画